

貸借対照表

(2019年3月31日)

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	18,753	流動負債	16,262
現金及び預金	10,793	未払費用	6,158
売掛金	4,945	未払法人税等	206
原材料及び貯蔵品	1,926	前受金	3,090
前払費用	146	預り金	927
その他	942	賞与引当金	3,481
固定資産	16,496	役員賞与引当金	2,400
有形固定資産	11,667	負債合計	16,262
工具、器具及び備品	11,667	(純資産の部)	
無形固定資産	4,308	株主資本	100,000
ソフトウェア	4,308	資本金	100,000
投資その他の資産	521	利益剰余金	△81,013
その他	521	その他利益剰余金	△81,013
		繰越利益剰余金	△81,013
		純資産合計	18,986
資産合計	35,249	負債・純資産合計	35,249

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

原材料及び貯蔵品 …… 個別法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法

ただし、建物、建物付属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産

定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員への賞与支給に充てるため、支給見込額基準方式により計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

介護サービス収入

役務の提供が完了したときに売上を計上しております。

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。なお、控除対象外消費税等のうち、固定資産に係るものは投資その他の資産「その他」に計上し（5年間均等償却）、その他は当事業年度の期間費用として処理しております。

株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末における発行済株式の数

2 千株

(注) 貸借対照表、損益計算書および株主資本等変動計算書に記載の金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。